

令和7年12月2日

福島県知事
内堀 雅雄 様

陳 情 書

「福島県立武道館早期建設陳情団体」

福島県武道協議会 会長 久保木 義明

福島県退職公務員連盟 会長 室井 勝

「武道9団体」

福島県柔道連盟	会長 村上 幸士
福島県剣道連盟	会長 長谷川 弘一
福島県弓道連盟	会長 松本 代志博
福島県なぎなた連盟	会長 矢澤 良伸
福島県少林寺拳法	会長 畠 利行
福島県空手道連盟	会長 芦原 瑞穂
福島県銃剣道連盟	会長 佐藤 雅裕
福島県合気道連盟	会長 清野 和弘
福島県相撲連盟	会長 宮田 弘幸

福島県立武道館の早期建設について

武道は、国民精神の根源であり、武士道精神の真髄を基調とする知・徳・体を一体として育む我が国固有の伝統文化で、文武両道を旗印に、国家社会の繁栄と世界平和の実現に寄与する人間形成の道であります。

日本人道を重んじ礼儀を正し、平和を守る心を育て、心身を錬磨し、困難を乗り越え、生きる力と体力を養い、感謝や尊敬の念を抱く品格ある人間を育てるため、全国規模の大会や研修会が開催可能な下記規模の福島県立武道館の早期建設を要望します。